

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	デイサービスセンター きわなみ荘・新きわなみ荘	評価対象年度	令和 2 年度
指定管理者名	社会福祉法人 村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢課
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)	評価者(課長)	大滝きくみ

①事業実績

利用実績	きわなみ荘:定員25人/日、309日開所。延べ利用人数 5,462人(前年比349人減) 新きわなみ荘:定員25人/日、310日開所。延べ利用人数 6,377人(前年比693人減)
サービス向上の取り組み	希望時間の利用や急な延長への対応などを行うとともに、中重度者ケア体制加算を継続取得し対象となる方へのケアに努めている。また、独居世帯への支援や季節風呂の提供などで好評を得ている。

②管理経費

(単位:千円)

区分	前々年度 (30年度)	前年度 (元年度)	当該年度 (2年度)	合計	備考
収入	指定管理料				基本協定額: 一円
	利用料金	18,814	18,654	16,684	54,152
	自主事業収入	8	13		21
	その他	98,213	99,260	94,799	292,272
	計	117,035	117,927	111,483	346,445
支出	管理経費	114,110	115,371	112,891	342,372
	(うち人件費)	88,651	90,319	88,912	267,882
	(うち光熱水費)	9,682	9,519	8,628	27,829
	(うち修繕費)	1,019	894	930	2,843
	(うち委託料)	1,172	1,183	1,194	3,549
	自主事業費	8	13		21
	計	114,118	115,384	112,891	342,393
差引	2,917	2,543	▲ 1,408	4,052	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由)					
法令を順守し、安全安心な施設運営に努めた。認知症介護実践者研修修了者を配置し、プログラム等を充実させサービスの向上に努めた。新型コロナの影響からボランティア等の受入れはできなかったが、地区老人クラブの除草作業などを行っていた。地域との協働した施設運営に努めた。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	5	10.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	4	6.4	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	3	2.4	
	利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか				
(評価理由)					
重度要介護者の受入れ拡充に可能な限り対応しており、中重度者ケア体制加算を取得し、そのケアに努めている。また、機能訓練指導員を配置し、本人や介護者の要望を聞き取りながら、個別の機能訓練を行うことができた。独居の方に対してタオルの貸し出しや洗濯サービス、季節風呂の提供などサービス向上に対応した。自主事業は、コロナ禍の中で中止となった。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4	
	指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか				
(評価理由)					
経理規定に基づき適切に処理し、物品購入なども慎重に検討し経費節減に努めた。また、施設や備品の経年劣化から修繕費が負担となっている。利用者から多種多様なニーズにもできるだけ応えられるよう対応した。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	5	4.0
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	3	2.4
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	(評価理由) 職員個々に過度な負担がかからないよう適正な人員配置に努めた。研修への参加は、新型コロナの影響から例年通りの参加はできなかったが、同法人の他サービスセンターと職種ごとに定期的に情報交換や協議を重ねてサービスの向上に努めた。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	4	6.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 夜間警備は外部委託とし、勤務時間内外を問わず緊急時の連絡体制を整備している。また、利用者の急変等に対しては、各機関への連絡体制を整備し、適切に対処することとしている。				

#### ④総合評価

評価点合計	81.2	評価ランク	A
-------	------	-------	---

#### ⑤管理運営に対する全体的な評価

法令を順守し、安心安全な施設運営と利用者へ寄り添った対応に努めている。社会福祉協議会の持つ公共性、公益性を活かし、ボランティアによる清掃活動の受入れなど、地域との連携が図られた。

#### ⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

新型コロナの影響から利用者の減少がみられるが、機能訓練指導員等の配置によってきめ細かなサービス提供などに好評を得ているものとする。引き続き利用者のニーズ等の把握に努め、利用者の拡大に努めていただきたい。

#### 記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数	評価基準
5	1.0	特に優れた取り組み、対応が行われている。特に成果が現れている。仕様書等より特に優れた提案がなされ実施している。
4	0.8	優れた取り組み、対応が行われている。成果が現れている。仕様書等より優れた提案がなされ実施している。
3	0.6	適切な取り組み、対応が行われている。適切に仕様書等のおり実施している。
2	0.4	一部改善が必要な取り組み、対応がある。仕様書等に規定されている項目を一部行っていない。
1	0.2	全面的な改善が必要な取り組み、対応がある。全面的に仕様書等に規定されている事業を行っていない。

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク	区分	評価基準
S	95.0以上	管理施設運営状況が、特に優れている。
A	80.0以上95.0未満	管理施設運営状況が優れている。
B	60.0以上80.0未満	適正な管理施設運営状況である。
C	60.0未満	管理運営状況に改善の必要性がある。